

兵庫商工新聞

編集 兵商連新聞編集委員会
発行 兵庫県商工団体連合会
〒652-0811 神戸市兵庫区新開地4-4-12
☎ (078) 341-0563(代)
FAX (078) 341-0885
http://www.hyoshoren.co.jp/
Email: info@hyoshoren.co.jp

2017年11月
第303号

私たちが提案する自治体施策 県下、全自治体懇談はじまる



伊丹市 (10月24日)

10月2日の三田市を皮切りに今年も自治体訪問が始まりました。今年の要望は、①小規模企業振興基本条例の制定を②国保料(税)の試算を明らかに。また短期証・資格証明書の発行を中止。減免申請を認めるように、③官公需の地元事業者への優先発注。住宅・店舗リフォーム助成の創設、④信用保険法の改正に基づき、創業や特別小口融資の限度額を2000万円に引き上げること、⑤申請にもとづく地方税の換価の猶予制度の活用推進を、⑥消費税の増税中止、

軽減税率・インボイス制度の実施反対の要請を、⑦住民税の特別徴収決定通知書にマイナンバーを記載をしないように、⑧災害時の復旧・復興計画に中小業者を位置づける、⑨所得税法第56条の廃止への賛同、⑩核兵器禁止条約に日本政府が批准するよう自治体から国に要請を、の10項目。業者の実態を話し、私たちが自治体施策を提案しました。

国の小規模企業振興基本法に基づき、各自治体では「小規模企業振興基本条例」など、地域経済活性化の基本理念を掲げる条例制定の動きが報告されました。芦屋市では、「近隣自治体の状況も見ながら、制定を考えた」と。また、多可町では、「地域から条例制定の要望があり、3月議会ですべての自治体で、具体的な動きが報告され、中小業者施策の見直しを行っている」。

加東市では、「商工業振興基本条例を今年3月に制定した」。加西市では、「今年4月に産業振興条例を制定。将来にわたって地域経済が持続するよう可能性を求めている」と、話しました。高砂市は、「2020年3月に第2次商業活性化基本計画策定に向け、商業者(事業者)を対象としたアンケート調査の実施を予定しており、現状や課題・問題点、要望などを検証し反映したいと考えている」と回答。「全国では15%の自治体で振興条例づくりがす

すんでいる、振興会議を設置して業者団体として民商も参加している自治体もある」と話すなかで、「今、2ヵ月間に1回の連絡会議を商工会や市民代表(公募)なども入って開いているが、民商さんの要望も会議の中で伝えていきたい」「前回のアンケートは商工会議所を中心とした業者向けに、具体的な形をとった」など具体的な話も出されました。

懇談の後、連絡会議への参加について相談し、「民商会員もアンケートの対象に取り組みましよう」と、建設的な回答を頂きました。申請型の換価の猶予では、多くのところが「分納で」と応える一方、多可町では、「困っている人に対し、使いやすなものにしていくように努める」と。また、「インボイス制度は困るといふ実感は持てる町として、何ができるか考えていきたい」と、話しました。芦屋市では、「平和首長会議に加盟し、市長が参加している。国には、核兵器廃絶についての要請を行っている」と回答。三田市を訪問し

り返しのべるばかりです。参加者からは、「従業員からマイナンバーを預かっていないのに、勝手に決定通知書に記載するのはおかしい」「誤送など、神戸市の過失についてどのようになっているのか市民への公表はどのようになっているか」「9月に総務省交渉に行ったが、『技術的助言に法的強制力や罰則はない』と、言っていた。国の方針でというが、市民の声を聞いて対応して欲しい」と訴えました。

た村上健次副会長は、「中小業者が元気な自治体の発展と、地域住民のしあわせのため、中小業者を位置づけて地域循環型の社会をつくるのが大事。これからも一緒に民商も力を合わせて考えていきたい」と。芦屋市では、磯谷吉夫会長が、「国は『各自治体からの声があれば』と、私たちの要請で発言されている。ぜひ、市として、私どもが要請を国に届けてほしい」と、訴えました。

た村上健次副会長は、「中小業者が元気な自治体の発展と、地域住民のしあわせのため、中小業者を位置づけて地域循環型の社会をつくるのが大事。これからも一緒に民商も力を合わせて考えていきたい」と。芦屋市では、磯谷吉夫会長が、「国は『各自治体からの声があれば』と、私たちの要請で発言されている。ぜひ、市として、私どもが要請を国に届けてほしい」と、訴えました。

た村上健次副会長は、「中小業者が元気な自治体の発展と、地域住民のしあわせのため、中小業者を位置づけて地域循環型の社会をつくるのが大事。これからも一緒に民商も力を合わせて考えていきたい」と。芦屋市では、磯谷吉夫会長が、「国は『各自治体からの声があれば』と、私たちの要請で発言されている。ぜひ、市として、私どもが要請を国に届けてほしい」と、訴えました。

た村上健次副会長は、「中小業者が元気な自治体の発展と、地域住民のしあわせのため、中小業者を位置づけて地域循環型の社会をつくるのが大事。これからも一緒に民商も力を合わせて考えていきたい」と。芦屋市では、磯谷吉夫会長が、「国は『各自治体からの声があれば』と、私たちの要請で発言されている。ぜひ、市として、私どもが要請を国に届けてほしい」と、訴えました。

た村上健次副会長は、「中小業者が元気な自治体の発展と、地域住民のしあわせのため、中小業者を位置づけて地域循環型の社会をつくるのが大事。これからも一緒に民商も力を合わせて考えていきたい」と。芦屋市では、磯谷吉夫会長が、「国は『各自治体からの声があれば』と、私たちの要請で発言されている。ぜひ、市として、私どもが要請を国に届けてほしい」と、訴えました。

た村上健次副会長は、「中小業者が元気な自治体の発展と、地域住民のしあわせのため、中小業者を位置づけて地域循環型の社会をつくるのが大事。これからも一緒に民商も力を合わせて考えていきたい」と。芦屋市では、磯谷吉夫会長が、「国は『各自治体からの声があれば』と、私たちの要請で発言されている。ぜひ、市として、私どもが要請を国に届けてほしい」と、訴えました。

た村上健次副会長は、「中小業者が元気な自治体の発展と、地域住民のしあわせのため、中小業者を位置づけて地域循環型の社会をつくるのが大事。これからも一緒に民商も力を合わせて考えていきたい」と。芦屋市では、磯谷吉夫会長が、「国は『各自治体からの声があれば』と、私たちの要請で発言されている。ぜひ、市として、私どもが要請を国に届けてほしい」と、訴えました。

条例制定の動き各地で

勝手なマイナンバー記載は中止を 【神戸市内民商】

10月24日、神戸市内民商は、「特別徴収決定通知書のマイナンバー記載は中止を」と、神戸市に抗議。通知書75通を返還しました。総務省では、「記載しない自治体へのペナルティはない」としていますが、神戸市はあくまで「国の方針どおりやる」と、かたくなな態度です。また、「返してもらっても受け取れない。ナンバーを空白にして再発行はできない」と、繰



り返しのべるばかりです。参加者からは、「従業員

からマイナンバーを預かっていないのに、勝手に決定通知書に記載するのはおかしい」「誤送など、神戸市の過失についてどのようになっているのか市民への公表はどのようになっているか」「9月に総務省交渉に行ったが、『技術的助言に法的強制力や罰則はない』と、言っていた。国の方針でというが、市民の声を聞いて対応して欲しい」と訴えました。

もろかり まろかり 11月の異名は霜月。冬の意だろ。ふと、思ったのは四(よん)大節。図書館で聞けば四(し)大節と。この言葉は大いに政治にかかわっている。調べてみると、明治節は国家主義と天皇崇拜を高めるための記念日となった。今、国内は大混乱。国民を幸せに導いて行く善の国政が国民を不安にし、生きづらい世の中に。まさに、戦争する国への逆もどりだ。首相自らが友達だから優遇する、国有地を安価にする、あまりにも傲慢で、国民をばかにしている。季節はずれの台風が投票日をおそったのも影響し、投票率は過去最低並。選挙結果は小選挙区制の弊害で、自公が過半数を占めることになった。しかし、多くの国民は、消費税増税と9条改悪を許してはいない。ここからがんばり時。立憲主義・民主主義・平和主義を守り、共同の運動をすすめるよう。オール沖縄では、新基地建設反対で自公を追いついていく。たかええば間違った政治は変えられる。今年もあと2ヵ月。中小業者にとって、商売とくらしのきびしさは続いているが、仲間どうし励まし合い越年しよう。(一)



高砂市 (10月24日)

懇談の後、連絡会議への参加について相談し、「民商会員もアンケートの対象に取り組みましよう」と、建設的な回答を頂きました。

申請型の換価の猶予では、多くのところが「分納で」と応える一方、多可町では、「困っている人に対し、使いやすなものにしていくように努める」と。また、「インボイス制度は困るといふ実感は持てる町として、何ができるか考えていきたい」と、話しました。

芦屋市では、「平和首長会議に加盟し、市長が参加している。国には、核兵器廃絶についての要請を行っている」と回答。三田市を訪問し

り返しのべるばかりです。参加者からは、「従業員からマイナンバーを預かっていないのに、勝手に決定通知書に記載するのはおかしい」「誤送など、神戸市の過失についてどのようになっているのか市民への公表はどのようになっているか」「9月に総務省交渉に行ったが、『技術的助言に法的強制力や罰則はない』と、言っていた。国の方針でというが、市民の声を聞いて対応して欲しい」と訴えました。



西脇市 (10月3日)

り返しのべるばかりです。参加者からは、「従業員からマイナンバーを預かっていないのに、勝手に決定通知書に記載するのはおかしい」「誤送など、神戸市の過失についてどのようになっているのか市民への公表はどのようになっているか」「9月に総務省交渉に行ったが、『技術的助言に法的強制力や罰則はない』と、言っていた。国の方針でというが、市民の声を聞いて対応して欲しい」と訴えました。



商売とくらし守ろう

署名集めて集会参加

【兵庫連婦人部協議会】



省・国税庁前での「佐川国税長官はやめよ」の抗議行動と、わかれて行動したあと、午後から全国業者婦人決起集会が行われました。

座を通り、東京駅までデモ行進。兵婦協は、ピンクのバンダナをまき、元気に「消費税増税中止」「憲法改悪反対」と、シュプレヒコール。

省庁交渉に参加した姫路民商婦人部は、文部科学省で、「就学援助の入学準備金3月支給」と要請。また、厚生労働省に国民健康保険問題で要請しました。

商売の意気込み語る

【兵庫連青年部協議会】

10月1日、兵青協主催第15回経営力アップ交流会を尼崎で開催しました。橋梁工事業を営んでいるのは、27歳の新川進さん（尼崎民商）。仕事を始めて6年目。455人のチームで仕事をまわしています。経営に対するこだわりは上からの指示を素直に「分かりました」と言う事が出来ること。『地区に残る仕事をしたい』という話を聞いたのが、仕事を始めたきっかけ。『一人材確保も大変ですが、労働者にとって居心地の良い企業にしたい』『人のつながりをどう創っていくのが課題です』と理念を語って



平和と憲法を守ろう

衆議院総選挙の結果について

神戸学院大学法学部教授（憲法学） 上脇博之



小池都知事が希望の党を立ち上げ、民進党の前原代表が希望の党への合流を決めたこと

き、私は、市民と野党4党の共闘「潰し」「改憲二大政党づくり」と直感。しかしその暴挙を許さない動きが展開され、議員定数が10削減され465となった総選挙で国民はその暴挙を阻止する投票を行

いました。まず、希望の党が民進党の衆議院議員を超保守の基準で選別したため、リベラル・保守の議員らが立憲民主党を立ち上げ、また、無所属で総選挙に立候補。次に、小選挙区289のうち249の選挙区（86%）で野党候補の一本化が実現。そのうち日本共産党は67の小選挙区で候補者を取下げ。その結果、議員定

数176の比例代表選の結果を含め、野党第一党は、希望の党（50議席）ではなく、立憲民主党（追加公認1を含め55議席）になりました。「改憲二大政党づくり」を阻止。これは日本共産党の英断と市民と立憲野党の共闘の成果でした。

これは不当な過剰代表を生み出す小選挙区効果のお陰。48%の得票率で議席占有率は75%もあったからです。公明党（29議席）を合わせ与党はちょうど三分の2の310議席（追加公認3を除く）で議席占有率は67%でしたが、比例代表選の得票率合計は46%弱。つまり国民は安倍自公与党を信任していないのです。

消費税増税は中止を

【兵庫民商】

兵庫民商は10月9日、3隊に分かれ、兵庫区内30カ所で消費税10%増税中止と宣伝行動を行いました。

「社会保障のためと言って導入された消費税は今まで社会保障に使われず、大企業の減税に使われ内部留保は初の400兆円を超えました。安倍政権は消費税を10%に増税をして教育無償化と言っていますが増税をしても財源はあります」と宣伝をしていると、ピラを取りにきて「がんばってね!」と声をかけてくれる人もいたなど、兵庫区内に消費税増税中止の風をふかせました。



思わぬ逆風とともに、暴風が吹き荒れた総選挙。憲法改悪や消費税増税が現実的となる結果に。ますます草の根の市民運動が重要になっていきます。仲間を増やし、民商を大きくし、署名で対話を広げましょう。（Y）

編集後記

分が禁止、延滞税が免除されます。民商にご相談下さい。

経営情報

れました。音楽教室経営者の中川雄さん（伊丹民商）からは「差別化を図るため、紙媒体だけでなく、ITを使い、動画配信している」「一人ですべてのことでは、健康問題を使うのは、健康問題」とコメント。ジュネル（取り付け可能なネイル）のFC

を考えている山名香葉子さん（西宮民商）は、「色々な仕事をしてきたが、女性の賃金が少ないことに対して疑問を持つようになった。女性の働く環境を整備したい。ネイルという切り口で働く女性を支える環境に攻めていきたい」と意欲が。コーディネーターの

兵庫県中小商工業研究所の近藤義晴所長からは、「今回は比較的若い3人が参加し、商売に対する意気込みも出された。商売を大きく展開していくには、お客さんや従業員と、どのようにパーソナルな関係を築くかが大事」と最後に助言が寄せられました。

税務調査では大きな追徴税額が生じることがあります。納税資金が多額で一時に支払うことが困難な場合、「換価の猶予」の申請が出来ます。1年の納付計画を立てますが最長2年の納付が可能です。猶予が許可されると処分が禁止、延滞税が免除されます。民商にご相談下さい。

かにシーズン到来! 日本海へのお泊まりは但馬民商会員のお宿へ

住所	屋号	電話番号	ホニムシ
下浜291	さどや	0796-36-1387	有
下浜131-2	三田浜荘	0796-36-0066	有
下浜字石田326-1	佐小	0796-20-3997	有
下浜658-4	幸成	0796-36-2635	有
下浜308-1	梅乃屋	0796-36-2941	有
矢田945-1	三浦屋	0796-36-1091	有
七日市255	丈助	0796-36-1476	有
七日市46	河谷	0796-36-0158	有
七日市253	吉半	0796-36-1448	無
森656	応拳前	0796-36-1758	有
香住31-1	丸世井	0796-36-0028	有
境627	双葉荘	0796-36-0848	有
安木1504	太右衛門	0796-38-0466	無
浦上1206	こえもん	0796-37-0356	有
【浜坂】			
美方郡温泉町七釜 337	七釜荘	0796-82-2458	有
【竹野】			
竹野416-1	福田屋	0796-47-0360	有
竹野505-3	ちどり別館	0796-47-0305	有
竹野602	おりた	0796-47-0102	無
竹野160	きらく	0796-47-1140	無
竹野3008	日の出荘	0796-47-0217	有
切浜621-2	よどや	0796-47-1434	有
竹野2460-1	たけの館	0796-47-0011	有
【気比】			
豊岡市気比2373	の花	0796-28-3237	有
豊岡市気比4443	あつみ旅苑	0796-28-2194	有
昼食におすすめ			
竹野	豊岡市竹野町床瀬	谷間そば	0796-48-0439 有
	豊岡市竹野椒864	ふる里	0796-48-0435 有
【出石】	豊岡市出石町分189	出石城	0796-52-2552 有

※共済会に加入の方は、年1度、兵庫連共済会から、福利厚生施設利用（共済会加入の民商会員の宿の利用）の補助制度があります。宿泊は、加入者1人2000円、休憩は500円。共済会に入って、活用しましょう。